

(様式1)

令和元年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
県民公園新港の森 環境政策課

2 施設所在地
射水市作道・二の丸町及び高岡市金屋・姫野地内

3 施設設置年度
昭和58 年度

4 設置目的
公害防止のための緩衝緑地を確保するとともに、県民に休息、散歩、遊戯、運動等総合的なレクリエーションの場を提供する。

5 施設概要
①公園敷地面積 約25ha
②主要公園施設
・野球場 13,000㎡
・スポーツ広場 12,000㎡
・テニスコート(4面) 3,500㎡
・植栽 160,000㎡
・管理事務所(1棟)
・便所(4か所) 等

6 指定管理者
公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1)利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H27	H28	H29	H30	R1
125,500	122,400	119,200	112,800	124,300
(26,134)	(24,690)	(24,155)	(18,094)	(22,020)

※下段は有料公園施設の利用者数

(2)利用(使用)料金収入(千円)

H27	H28	H29	H30	R1
870	862	801	501	807

(3)利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H27	H28	H29	H30	R1
926	926	926	926	926

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・野球場は、昨年利用出来なかった4～6月に利用することができ、例年通りの利用者数となる。
・テニスコートは、ワンコイン化やコート改修の周知により個人利用件数は伸びたが、各中学校でコートの整備が進み部活利用が減少したため、全体では利用者数は伸び悩んでいる。
・スポーツ広場は、クラブチームが少子化の影響により活動を縮小したこともあり、減少傾向である。

(2) サービス向上に向けた取組み

・花壇等に四季の草花を植栽し、彩りある公園環境が提供されている。
・令和元年度からホームページをスマートフォン対応にリニューアルし、利用者の利便性向上を図られている。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

有料公園施設の利用時間の延長により、少年サッカー教室の平日時間外の年間定期利用が増加。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	通年：ご意見箱の設置
回答者数	2名
結果	トイレの詰まり、清掃状況への不満。園内施設の故障。
結果を踏まえた改善事項	定期的な清掃だけでなく、巡回点検時に適宜清掃を実施。 老朽化したベンチの撤去

② その他利用者の声を反映させる取組み

周辺自治会より、公園周辺の側溝にたまった落ち葉の除去作業への協力要請があったため、協同で清掃を実施。

③ 主な苦情と対応

トイレのつまり、清掃への指摘→週二回の清掃に加え、巡回点検時に必要に応じ随時実施。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護について、職員への周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

放火等の犯罪やいたずらに対応するため、警察や地域住民、自治会と密な連携を実施。

(7) 施設・設備の維持管理

大規模修繕としては、野球場漏水対策工事を実施。
小規模なものでは、広場のベンチ・テーブルの修繕や、トイレの詰まりの修繕、照明設備の部品交換を実施。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・日常的な巡回の他に、施設点検表に基づき、年3回の定期点検を実施。
・倒木や枝折れによる家屋や車両、電線への被害を未然に防止するため、適切な樹木の伐採作業等を徹底。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

個人情報や危機管理・安全管理上のトラブルは無し。

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

・野球場スコアボードの錆びつきや、スポーツ広場の表土流亡といった施設の老朽化への対策に加え、台風等の自然災害からの復旧にも対応するため、今後も、計画に基づいた施設の修繕や設備の改善を継続する必要がある。

・樹木の観察会、幼児サッカー教室やサツマイモ収穫体験といった、参加者に好評を得たイベントを次年度以降も開催することで、利用者数の増進を図り、収益確保、サービス向上に繋げていく必要がある。